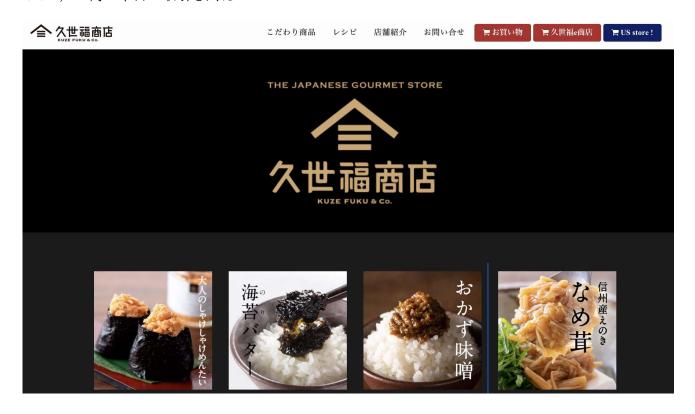


サンクゼール(2937)東証グロースに上場 上場2日 以来高値更新

原文:

https://www.btcc.com/ja-JP/academy/financial-investment/sunkusair-2937-listed-on-the-tse-growth-highest-price-since-listing-2-days-ago

食料品に注力しているサンクゼール(2937)は2022年12月21日に、東証グロースに新規上場(IPO)した。本稿執筆時点(12月23日)では、サンクゼール(2937)は年初来高値を更新し、3,090円の高値を付け、3,020円で本日の取引を終えた。



サンクゼール、東証グロースに上場

サンクゼール (2937) は 2022年12月21日に、東証グロースに上場し、初値は公開価格1,800円を22.2%上回る2,201円となった。

サンクゼールの株価は上場初日に高値及終値2,598円をつけて取引を終了した。

今日(12月23日)では、サンクゼール(2937)は年初来高値を更新し、3,090円の高値を付け、終値3,020円で本日の取引を終え、前日比+422円となっている。



Google Playで手に入れようApp Storeからダウンロード日本ユーザー様限定特典(10,055USDTギフトパック)<<<</td>

サンクゼールについて

サンクゼール(2937)は久世福商店などの自社ブランドを中心とした加工食品を直営、FC、ホールセール、EC 及びグローバルの複数の販売チャネルを通して販売する食品製造販売業に取り組んでいる。

2022年3月期の決算によると、売上高は141.65億円、営業利益は13.16億円、経常利益は13.22億円、純利益は9.39億円、ROAは14.53%となっている。

「久世福商店」「サンクゼール」の自社ブランドを中心とした加工食品販売を行うサンクゼール(2937)は、市場からの吸収金額は54億円あったものの、好実態を評価する声が多く、堅調なスタートとなった。 公開株式数は300万1500株となった。

株式や仮想通貨相場などに関してもっと知りたい方は、BTCCのホームページをご参考ください。

RTCC公式サイト

BTCC取引所は、イギリスに設立された暗号資産デリバティブ取引所です。「信頼ができる暗号資産取引を誰もが簡単に利用できる」ことをモットーに、12年以上サービスを提供しています。ロンドンに本部を置くBTCCは現在日本での登録者数が徐々に増加しており、またSNSを通じて日本限定のキャンペーンも度々開催されています。

BTCC口座開設はこち

【あわせて読みたい】

ドル円今後はどうなる? 円安ドル高はいつまで? 最新予想や見通し

仮想通貨取引所おすすめ比較ランキング!口座開設方法や選び方を解説

TwitFi(ツイートファイ)とは?始め方や稼ぎ方・注意点を解説

STEPN (ステップン)とは?将来性や始め方・稼ぎ方を解説

【仮想通貨】SHANTI (SHN) とは?将来性や買い方・特徴を解説

【仮想通貨】BinaryX(BNX)とは?将来性や取引所・買い方を解説

リップル(XRP)の今後は?価格予想や将来性・リップル裁判を解説

スウェットコイン (Sweatcoin) の将来性は? 価格予想や始め方・取引所

コスプレトークン(COT)とは?将来性や買い方、価格チャートを解説

仮想通貨・ビットコインは今後どうなる?将来性や暴落予想を徹底解説【2022年最新】

STEPN (GMT/GST) とは? 今後の将来性や買い方【仮想通貨】

パレットトークン(PLT)とは?特徴や価格動向、将来性を解説

喧嘩道(ケンカメタバース)とは?ケンカコインの買い方を解説

仮想通貨スパーク(Spark/FLR)とは?特徴や今後の見通し・将来性を徹底解説

ディープコイン (DEP) とは? 今後の将来性や価格推移を徹底解説

仮想通貨シンボル (XYM) とは?将来性や今後の価格予想を解説

【仮想通貨】ASTAR(アスター/ASTR)とは?特徴や今後の見通し・将来性を徹底解説

仮想通貨Serum (セラム/SRM) とは?特徴や買い方を徹底解説